

2018年度 第18回全国シニアサッカー大会(Over60)

東京都予選会 実施要綱

2016/12/01

1. 開催目的 2018年に開催される第18回全国シニア(Over60)サッカー大会の関東予選会へ出場する東京選抜の中心となるチームを選出すると共に、生涯サッカーを志す同好の仲間づくりを推進する機会とする。シニアサッカー連盟において、この大会の優勝チームを中心に選抜チーム(監督含む)を編成する。
2. 主催・主管 主催：(公財)東京都サッカー協会
主管：東京都サッカー協会シニアサッカー連盟
3. 後援 東京都(予定)
4. 協賛 (株)モルテン、ミズノ(株)、キリンビールマーケティング(株)、四十雀クラブ東京、(株)ソルパック、(株)リーガロイヤルホテル
5. 大会期日 2017年8月～10月
6. 大会会場 駒沢オリンピック公園総合運動場第二球技場、補助競技場、都立大井ふ頭中央海浜公園スポーツの森第二球技場、清瀬市内山サッカー場、赤羽スポーツの森公園競技場、その他
7. 参加資格
 - a. (公財)東京都サッカー協会シニアサッカー連盟へ加盟し、他地域予選に参加していない選手で構成されたチーム
 - b. 1959年4月1日以前に生まれた日本在住者。
(2017年4月1日で58歳以上の者)
 - c. Over40・Over50の重複出場は可能。
 - d. 一種とのクラブ申請はシニア登録から社会人のクラブ申請をする。
8. 選出方法
 - a. 参加チーム数により連盟にて決定する。
 - b. CWL-1の上位チームをシードチームとする。
9. 競技方法
 - a. 試合時間は50分(前後半25分)とし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする
 - b. リーグ戦の順位決定は、1.勝点、2.得失差、3.総得点、4.直接対決、5.抽選
 - c. トーナメント戦において勝敗が決しない時は、PK方式により決定する。
決勝戦において勝敗が決しない時は、10分(前後半5分)の延長戦を行う。

延長戦でも決しない場合はPK方式にて決定する。

- d. 主審は主催者側にて行うが、副審については各チームが責任を持って審判資格を有する者を選出する。【審判服は必ず着用する】
- e. 試合球は380g軽量球を使用

10. 競技規則

- a. 当日の登録は最大25名までとする。交替退場者の再入場も可とする(自由な交替)。
- b. 本大会で退場を命じられた選手は次の一試合に出場できず、以後の処置については本大会規律フェアプレー委員会で決定する
- c. 警告・退場の処置は連盟規程に依る
- d. その他2016/2017年度の(財)日本サッカー協会競技規則による

11. ユニフォーム

正・副2着のユニフォームを参加申込書に記入し携行する。
(黒・紺色シャツ、パンツ・ソックスのセットは禁止)。
その他はJFAユニフォーム規定に順ずる

12. 特記事項

連盟において、優勝チームを中心に全国シニア(Over60)サッカー大会関東予選会出場の選抜チーム(監督含む)を編成する。
また優勝チームは清水家康公杯チャンピオン大会に、準優勝チームは清水家康公杯エンジョイ大会に出場の権利を有する。
但し、上記選抜チームが全国シニアサッカー大会に進出した場合は、同チームが清水家康公杯チャンピオン大会へ出場する。
(なお、当該チームが出場を辞退した場合は3位以降のチームに権利が移行する)

13. 事故の処置

大会中の事故については当該チームの責任において全て処置する。
各チームで必ず傷害保険等に加入すること。

14. 連絡先

(公財)東京都サッカー協会
シニアサッカー連盟 090-1119-5637 事務局(本間)